

みずほリースが有機野菜生産者向け農機サブスクリプションサービスを提供開始

有機農業をサポートし、健康で豊かな社会の実現を推進

みずほリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村昭、以下「みずほリース」）は、有機農業に取り組む生産者向けに、農機のサブスクリプションサービスの提供を開始いたしましたのでお知らせいたします。



有機栽培で育成・収穫され消費者に届けられるじゃがいも。

有機野菜の生産は「環境への負荷をできる限り低減した農業」として、国の後押しもあり今後ますます拡大していくことが予想される一方、生産者側の悩みや課題、有機野菜を販売する小売事業者側の悩みや課題がそれぞれ存在しています。また、新規就農者や有機転換を検討する農業従事者にとって、生産技術、物流機能、販路の問題などが非常に高い参入障壁になっているのが現状です。

こうした悩みや課題を解決すべく、五十鈴株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木勝、以下「五十鈴」）100%子会社である五十鈴ビジネスサポート株式会社は、従来、生産者が直接、個別に配送していた有機野菜物流を、複数の生産者を取り纏め、産地から大型トラックやフェリーを活用した集約物流スキームに変更することで、物流面から有機野菜の普及拡大への取り組みを推進しております。



みずほリースはこうした五十鈴の取り組みに賛同し、今般、金融面から有機野菜の普及拡大をサポートすべく、生産者向けに農機のサブスクリプションサービスの提供を開始しました。本サブスクリプションサービスは、必要な農機を生産者間でシェアリングし、また、請求料金を利用量に応じた従量制とすることで、利用者の負担軽減を図っています。

新規就農者や有機転換を検討する農業従事者は、本サービスを活用することで対象資産について初期投資を抑えることができ、その他必要な投資に資金を振り向けることが可能となります。また、農機の保管やメンテナンスの手間からも解放されることから、より一層生産活動に専念することができます。

両社はそれぞれが有する専門分野での強みを活かし、有機農業のさらなる発展に貢献していくとともに、健康で豊かな社会の実現を推進していきます。

五十鈴株式会社 <https://www.isz.co.jp/>

薄鋼板の取り扱いを中心とした専門商社。自動車・家電・OA 機器等に活用される素材を供給する商社であると同時にメーカー機能（鋼板加工）を自社で保有し、独自の技術力・ノウハウ・サービスをお客さまに提供している。主力事業の鋼板流通で長年培ってきたロジスティックスのノウハウやネットワークを通じて新たな領域でのイノベーションを目指します。

みずほリース株式会社 <https://www.mizuho-ls.co.jp>

「モノ」に対する専門性と商流に対する深い理解、高度な金融ノウハウを用いて、幅広い金融・事業サービスを手掛けています。お客さまのビジネスモデルの高度化に対応する新ビジネス戦略等とアライアンスパートナーとの協業を通じた戦略的な取り組みを融和させることで、拡大する国内外のビジネスフィールドにおいて、お客さまとの価値共創や新たな事業展開に挑戦していきます。

【お問い合わせ先】

- 五十鈴ビジネスサポート株式会社 事業開発チーム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸本ビル
TEL 03-5219-5013

- みずほリース株式会社 経営企画部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-6
TEL 03-5253-6540

以上